



三高進路 NEWS [2年生]



三刀屋高校 進路指導部 2026/09/25

第4号



この夏休み、多くの人がオープンキャンパスやボランティア活動、体験実習などに参加して、進路選択について考える機会を持ったと思います。各自の未来 について考えていきましょう。

★自分の未来をイメージしてみよう（明確ではなくてもいいですよ。）

志望先を考えるときに一番大切なのは、「自分は将来どうなりたいか」「何をしたいか」をイメージすることです。しかし、まだ将来像がはっきりしない人が多いと思います。友人や家族と、イメージできる部分から話してみましょう。例えば、「自分が家庭を築いたときに、どんなことをしながら子供を育てているだろうか？」ということからでも構いません。自分の興味や関心が少しかけ形になるかもしれません。そこから、興味・関心のある分野について調べながら、少しずつ志望先を明確にしていきましょう。

★実際の学校や企業を見て比較してみよう（9、10月にある様々な研修が参考になります。）

オープンキャンパスでは実際にそこに通う学生と話ができる相談コーナーや、先生の講義を体験できる模擬授業など、志望校選びに役立つさまざまなプログラムがあり「この大学・この学部に行きたい！」と思っていても、実際にキャンパスを訪れたり複数の模擬授業を受けて比較したりする中で関心を持てる学校や学問分野に気づくこともあります。「志望校はもう決まっている」という人も、複数のオープンキャンパスを体験して学びの違いを確かめることは大切です。この秋、10月上旬には東京研修旅行で、大学への訪問も控えています。また、10月下旬には、島根県内の大学や企業、専門学校、行政機関への訪問学習の機会もあります。うまく活用して、比較検討してみましょう。参加して終わりにするのではなく、参加の記録を残しておきましょう。

- ・興味をひかれたもの（こと）はあったか。
- ・自分の関心・得意分野は何か、気づけたか。
- ・自分の関心・得意分野を生かすことができそうか。
- ・学んでみたいと思う学科やコースがあったか。
- ・インターンシップや留学は充実しているか。
- ・将来その場所で仕事をする姿や学ぶ姿、10年後の自分をイメージできたか

などを具体的にメモしておく、見直して比較できます。気づいたことは何でも書き残しておきましょう。

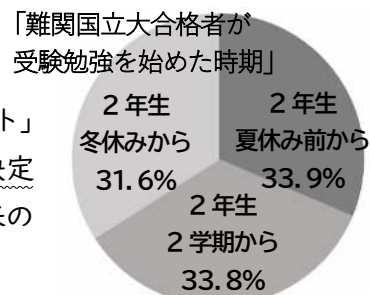
★自分の学力・行動等を分析し、志望校や志望先までの「距離」と「対策」を考えよう

進学希望の人は先日の7月進研模試の結果を確認しましたか？もしかしたら、「志望校成績」が記載され、一喜一憂したかもしれません。マナビジョンにある「合格ライン」を参考にして、志望校の「受験科目」「配点」「合格ライン（合格者平均偏差値）」等を確認しておきましょう。判定の説明は個人票に記載されていますが、B判定で合格可能性がおおよそ60%です。そして、志望校の合格可能性だけではなく、教科・分野の成績にも目を通し、自分の「強み」や「弱み」の有無を探っておきましょう。特にこの時期は国数英の教科バランスに注目しましょう。明らかな苦手分野（科目）があるような場合には、進路実現のためにも、今できる対策にしっかりと取り組みましょう。

また、11月4日（水）、5日（木）に実施される進研模試は、初めて「国英数理地歴公民」5教科の受験になります。ぜひ、前向きに取り組みましょう。「スタディサポート」の結果によると、難関国立大学に合格した先輩の約70%が2年生秋までに志望校を決定し、約68%が2年生の2学期までに受験勉強を始めています。進路希望を実現した未来の自分の姿を思い描きながら、「合格ライン」を超えるための努力を続けていきましょう。

「受験の体力」＝基礎学力！！（と文字通り体力）

（2023年度入試合格者の2年生第2回平均回答率）



公務員希望の人は、11月から希望者を対象に公務員模試があります。公務員試験の問題は、大学・短大や専門学校の試験とも異なる独自の形式があるため、対策が不可欠です。公務員試験の対策問題集は販売されているものも多くあります。問題演習に取り組み、模試を受験して合格可能性を高めましょう。

就職希望の人は、まずは自分の興味・関心の持てる業種や職種を考えることが大切です。3年生の夏には希望する企業の「応募前見学」に行き、会社の説明を受け、その職種の仕事内容を確認します。2年生のうちには個別に企業見学をする機会はありません。また、実際にどんな企業があるかを知らない、という人も多いでしょう。興味・関心のある分野の企業があるか、高卒求人があるかなど、過年度の求人票を見ておくことが参考になります。ただし、求人状況は毎年同じとは限りませんので注意が必要です。3年生の夏休みには、応募する企業を原則として1つに絞って「推薦願」を提出します。それが認められれば、履歴書を作成し、9月には試験（面接、作文、SPI、一般常識など）を受験します。学力や出席状況はもちろんですが、面接試験や作文試験では、本人の適性や意欲の有無などを見られます。

「社会に出て働く」ために、高校生活で何を大切にしていけば良いかをしっかりと考えてみてください。また、行きたい企業や業種・職種をある程度決めることで、学校生活や日常生活で自分が特に大切にしたいこと、大切にしなければいけないことも見えてくると思います。興味・関心の持てる業種や職種を考えるとともに、自分の行動や特性を振り返り、進路実現に向けてよりよい行動を心がけましょう。

進学希望の人は『進路の手引き』の第3章（P6～）、**公務員・就職希望**の人は第4章（P25～）に詳細が掲載されていますので、確認してください。

★3年次の科目選択について（2年次の重要な選択）

いよいよ、2年生も後半戦です。あと半年もしたら、3年生へと進級していきます。その前に科目の選択をしておかなければなりません。先日科目選択の説明会がありました。まずは、今後の日程を確認しておきましょう。

日程	行事・配付物
9/16(水) 9/26(土)	科目選択説明会(生徒向け、仮登録用紙配付) 科目選択説明会(保護者向け)
10/20(火) 11月中	仮登録用紙 提出〆切り 科目、系列選択検討会 必要に応じて担任と面談を行う
12/8(火) 12/17(木)～ 1/8(金)	3年次科目選択本登録用紙 配付 保護者面談 3年次科目選択本登録用紙 提出〆切(以降原則変更不可)

進学希望の人は、受験予定大学の受験科目に応じた科目選択を行いましょう。

公務員希望、就職希望の人でも自分の将来に役立つ科目選択をしましょう。最大8種類の選択が必要になります。

未来の自分を想像して選択しましょう。

次回（10月）の進路NEWSは、小論文・面接特集です。